

旧滝野川第六小学校

施設概要			敷地条件			
校舎	延床面積	3,920.00 m ²	所在地	滝野川 5-44-15 (滝野川西地区)		
	建設年度	昭和 35 年度	敷地面積	5,726.31 m ²		
	改修年度	昭和 61 年度	用途地域	第一種中高層住居専用地域		
	耐震補強	平成 23 年度	建ぺい率	60%	容積率	200%
体育館	面積	497.04 m ²	高度地区	第二種	防火地域	準防火地域
	建設年度	昭和 47 年度	所有関係	区 (100%)		
	耐震補強	未実施 (耐震補強不要)	日影規制	3時間 / 2時間		
運動場	2,800.00 m ²	土地相場	(路線価 ÷ 0.8 ÷ 0.95) × 敷地面積 ≒ 約 21.5 億円			

■ 現況及び経過

平成 26 年 4 月：滝野川北保育園つぼみ分園開設（校舎 1 階）

平成 29 年 4 月：適正配置方針に基づき、滝野川第六小学校と紅葉小学校を統合し、紅葉小の位置に、「滝野川もみじ小学校」を設置
滝野川第六小学校は、閉鎖管理

平成 30 年 4 月：学校法人東京国際フランス学園への貸付予定であったが、中止となった。

■ 留意事項

【国庫補助金】

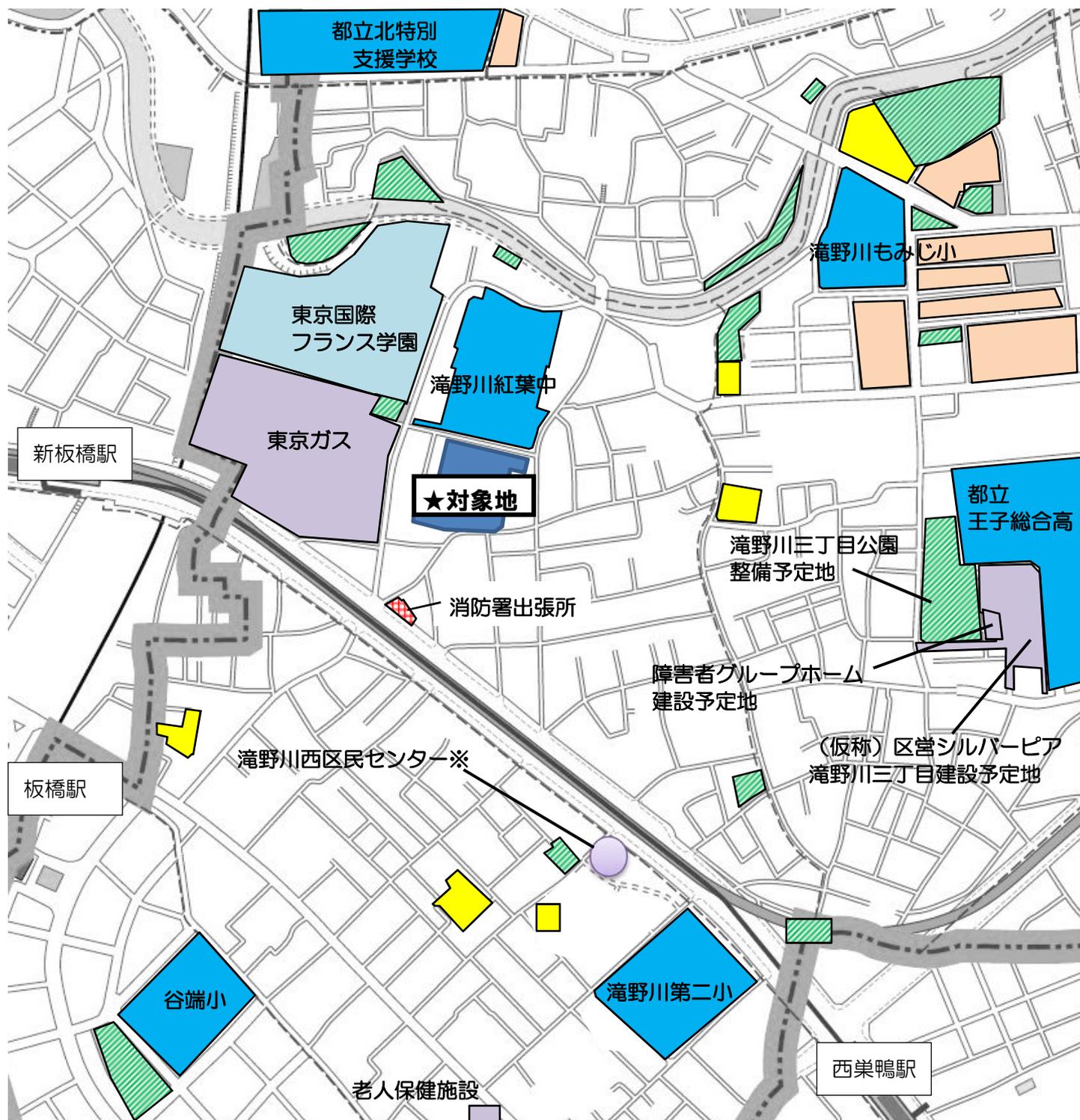
・利活用の年次及び利活用後の用途により、補助金の返還が必要となる場合と、基金に積み立てることで返還免除となる場合がある。

【地域防災計画等】

・滝野川 5 丁目は相対的に危険度が高いまちであり、総合危険度（建物倒壊や延焼の危険性）は 5 段階中「4」である。「東京都・地震に関する地域危険度測定調査（平成 30 年 2 月）」

【地歴】農地 → 滝野川第六小学校開校（昭和 3 年）

旧滝野川第六小学校



※滝野川西区民センター内施設：

滝野川区民事務所滝野川西分室・滝野川西地域振興室、滝野川西ふれあい館、滝野川西エコー広場館、滝野川西高齢者在宅サービスセンター、滝野川西児童館、滝野川西図書館、障害者口腔保健センター、休日歯科応急診療所

アクセス： JR埼京線 「板橋」下車・徒歩9分
 都営地下鉄三田線「新板橋」下車・徒歩5分
 都営地下鉄三田線「西巣鴨」下車・徒歩11分

- | | | | |
|--|--|---|---|
|  公立学校 |  私立学校 |  保育園・幼稚園 |  公園・緑地 |
|  都営住宅 |  消防署 |  その他施設 |  公共施設 |

滝野川西地区における現況について

概要

○範囲

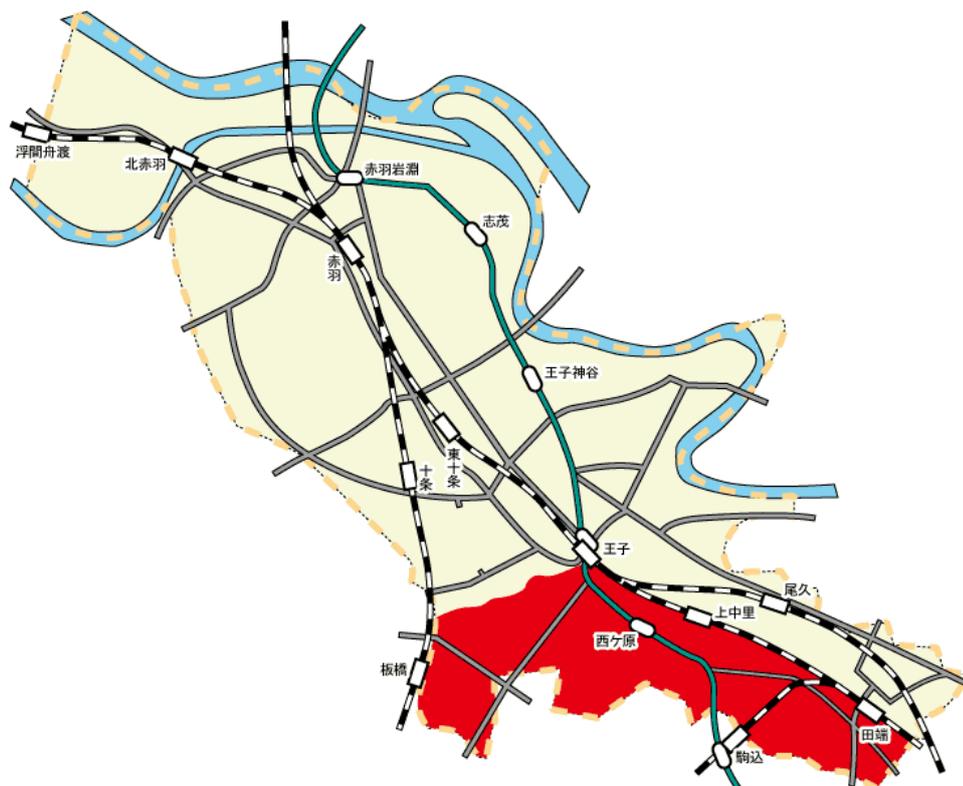
滝野川1～3丁目、滝野川5～7丁目、西ヶ原1～4丁目、上中里1丁目、中里1～3丁目、田端1～6丁目

○重点課題

滝野川西地区は、飛鳥山公園や石神井川、旧古河庭園など、歴史的・文化的な名所が多くみられます。これらを保全する一方で、景観や観光などのまちづくりを進める資源として、有効に活用していくことが必要です。特に飛鳥山公園においては、王子駅周辺のまちづくりと一体的な取り組みが必要です。

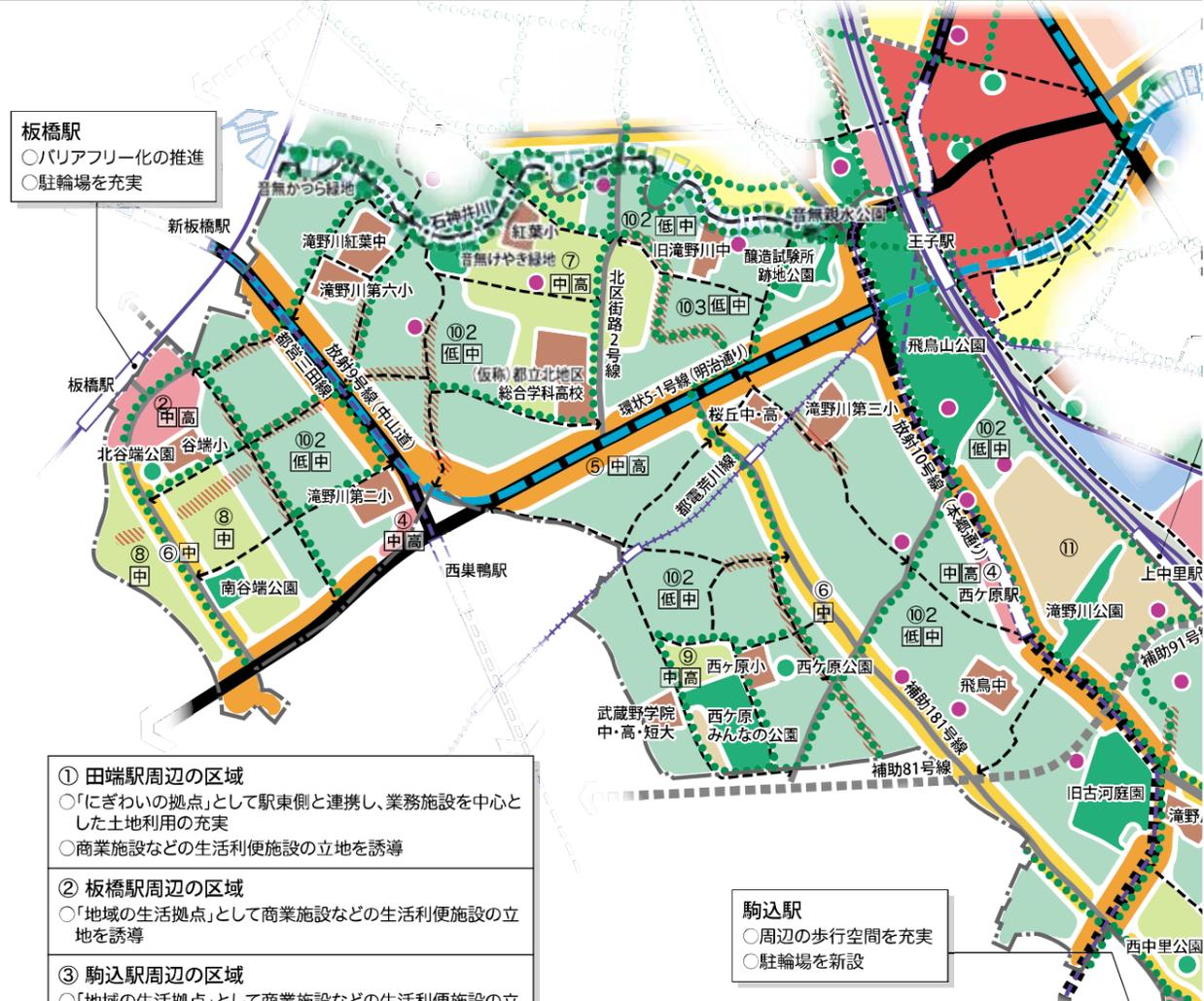
東西に長い滝野川西地区は、各駅を中心にそれぞれ独立した日常生活圏が形成されています。このうち板橋駅周辺と駒込駅周辺は商店街が形成されています。このため「地域の生活拠点」である板橋駅周辺と駒込駅周辺において、日常生活に必要な施設の充実が、「にぎわいの拠点」である田端駅周辺においては、地域の高低差を解消するためのエレベーター整備がそれぞれ必要です。

また、一部の地域では、木造住宅の密集地域が多くみられることから、地震に強い防災まちづくりを推進します。



【出典：北区基本計画 2015】

滝野川西地域まちづくり方針図



- ① 田端駅周辺の区域
 - 「にぎわいの拠点」として駅東側と連携し、業務施設を中心とした土地利用の充実
 - 商業施設などの生活利便施設の立地を誘導
- ② 板橋駅周辺の区域
 - 「地域の生活拠点」として商業施設などの生活利便施設の立地を誘導
- ③ 駒込駅周辺の区域
 - 「地域の生活拠点」として商業施設などの生活利便施設の立地を誘導
 - 駅周辺のまちづくりを検討
- ④ 西ヶ原・西巣鴨駅周辺の区域
 - 「地域の生活拠点」として商業施設などの生活利便施設の立地を誘導
- ⑤ 主要幹線道路沿道の区域
 - 道路の拡幅整備等にあわせ、沿道型の商業施設などと住宅との立体的共存を誘導。沿道建物の耐震・不燃化と一定の高度利用を誘導
- ⑥ 補助92号線・補助181号線沿道などの区域
 - 沿道型の商業施設などと住宅との立体的共存を誘導。沿道建物の耐震・不燃化と一定の高度利用を誘導
- ⑦ 公務員宿舎を中心とした区域
 - 周辺の木造住宅の密集地域の改善に資する土地利用を誘導
- ⑧ 駒込駅周辺・滝野川七丁目の区画整理済みの区域
 - 住宅の建築などに関するルールづくりなど建物更新にあたって適切な誘導

- ⑨ 西ヶ原四丁目の区域
 - 都市基盤整備が整った住宅地。良好な立地環境を維持
- ⑩1 低中層の住宅地の区域
 - かつての文士村としてみどり豊かなまちなみを保全
 - 区画整理の事業区域は都市基盤の整備をすすめ、事業区域外で計画が残っている区域はまちづくり手法を検討
- ⑩2 低中層の住宅地の区域
 - 木造住宅の密集地域を改善
- ⑩3 低中層の住宅地の区域
 - 比較的良好な住環境。地域特性に応じて改善
- ⑩4 低中層の住宅地の区域
 - 比較的良好な住環境。地域特性に応じて改善
 - 上中里駅近くは、補助91号線の整備にあわせて、生活利便施設の立地を誘導
- ⑪ 地域中央の大規模施設が集積する区域
 - 公共公益施設の土地利用を中心にゆとりある空間を維持

駒込駅
 ○周辺の歩行空間を充実
 ○駐輪場を新設

【将来像】文化的な魅力とうるおいのあるまち「滝野川西」



上中里駅
 ○補助91号線整備にあわせて駅前広場と駐輪場を新設

都市計画田端台公園など
 ○区画整理区域内の公園は、必要に応じて望ましい配置や区域などを検討

田端駅
 ○駅前広場の充実を検討
 ○駐輪場の利便性を向上
 ○民間駐車場整備の指導を継続する一方で、必要に応じて公共による支援を検討

- 土地利用**
- 拠点地区
 - 地域商業地区
 - 主要幹線道路沿道地区
 - 路線沿道複合地区
 - 住商共存地区
 - 住工共存地区
 - 一般複合地区
 - 住宅地区(中高層)
 - 住宅地区(低中層)
 - 生産・研究・流通業務地区
 - 公共公益施設集積地区
 - その他
 - 教育施設
 - 大規模公的住宅団地

- 交通施設・公園など**
- 完成・事業中 未整備
 - 主要幹線道路
 - 幹線道路
 - 地区幹線道路
 - 主要生活道路
 - 首都高速道路
 - 鉄道・駅
 - 公園・緑地
 - 散策のネットワーク
 - 河川
 - 寺社等

- 建物高さ(各区域の主たる建物高さ)**
- 低 低層(1~3階程度)
 - 中 中層(4~7階程度)
 - 高 高層(8階程度以上)



施設の現況

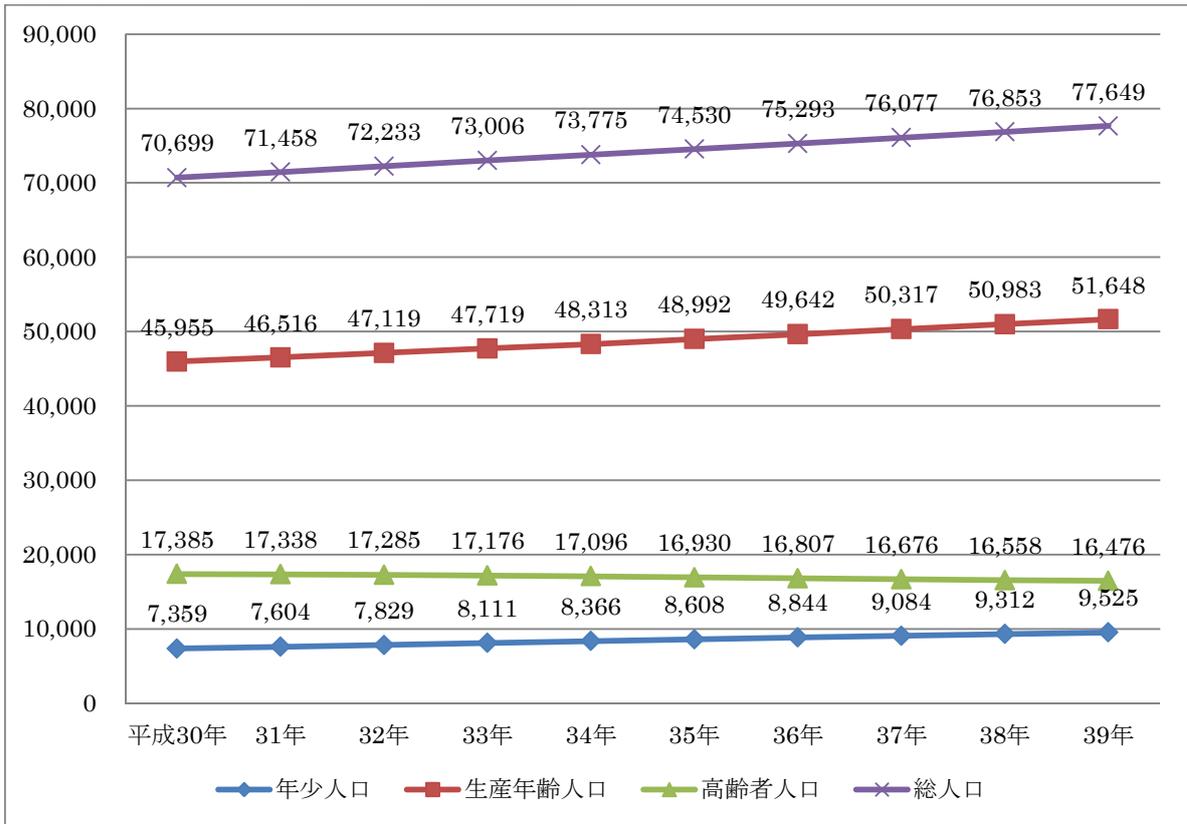
主要施設地区別設置状況

施設名等		地区	合計	浮間	赤羽西	赤羽東	王子西	王子東	滝野川西	滝野川東
面積	km ²		20,61	2,09	3,89	3,74	1,97	3,99	3,40	1,52
人口 (平29.1.1)	人		345,149	24,290	61,930	53,172	32,275	78,675	73,764	21,043
人口密度 (km ² 当たり)	人		16,747	11,644	15,920	14,229	16,358	19,708	21,721	13,881
区民事務所 分室	所		10	1	1	2	2	1	2	1
区民集会施設	所		29	1	5	5	3	8	4	3
地域振興室	室		19	1	3	3	2	4	4	2
障害者福祉施設	所		69	1	11	13	15	5	22	2
高齢者施設	所		66	8	15	6	5	12	15	5
子育て支援施設	所		202	15	38	30	15	49	42	13
児童遊園 (遊び場)	所		96 (13)	8 (0)	19 (4)	11 (0)	9 (0)	24 (6)	16 (2)	9 (1)
公園	所		87	6	15	14	14	20	14	4
防災施設	備蓄 倉庫	所	12	1	2	2	0	3	3	1
	貯水槽	所	65	3	13	10	10	12	12	5
区立学校	小	校	35	2	7	6	4	7	7	2
	中	校	12	1	2	2	1	3	3	0
幼稚園	区立	園	5	0	2	0	1	1	1	0
	私立	園	23	2	3	4	1	3	7	3
社会教育施設	所	21	図書館 1 文化センター 1 農家体験館 1	図書館 2 文化センター 1 農家体験館 1	図書館 2	図書館 2 文化センター 1	図書館 3 飛鳥山博物館 1	図書館 3 文化センター 1 田端文士村 1	図書館 2	
社会体育施設	所	34	地区体育館1 スポーツ広場 1 庭球場 1	地区体育館1 体育館 1 庭球場 1 プール 1 サッカー場1 多目的広場1 競技場 1	地区体育館1 体育館 2 運動場 1 野球場 2 庭球場 1	地区体育館2 プール 1 野球場 1 庭球場 1 サッカーロード 1	地区体育館3 プール 1 多目的広場1	地区体育館2 体育館 1 プール 1 庭球場 2		

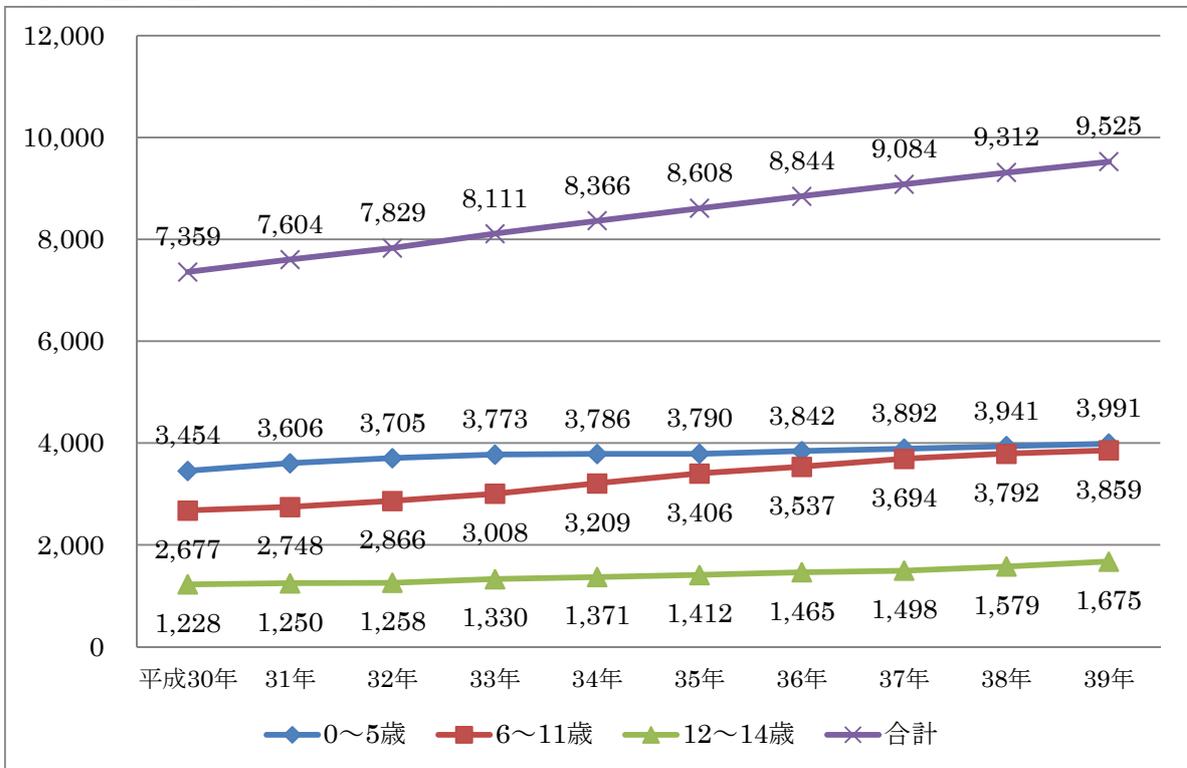
【出典：北区行政資料集（平成29年度）】

人口の推移

滝野川西地区における人口の推移・推計



滝野川西地区における年少人口の推移・推計



【出典：北区行政資料集（平成29年度）】